

写真立て [イーゼル] 作り



1 活動のねらい

コミュニケーション能力	自分のことは自分でする	何事も最後までやり遂げる	リーダー性	自己をふり返り、集団を見つめ直す	自然に親しみ、環境について考える
○	◎	○			◎

2 概要



英彦山青年の家周辺に落ちている枝や葉、木の実を使い、自然のよさや大切さを感じながら写真立てを作ります。



3 対象・活動形態

●小学生～成人 100名程度

イーゼル使用例

4 活動の流れ

事前説明

道具の受け取り
手順説明・安全指導

活動90分

材料収集（青年の家周辺）

※人数により時間が異なります。



使う道具



①枝を6本切る



②2本の枝を、輪ゴムで固定する



③②に、枝を1本追加して
3本を輪ゴムで固定する



④輪ゴムで固定した部分に
麻ひもをまく



⑤完成！



⑥どんぐり等を使って飾り付け
をしてもかわいいですよ

活動後

作品の鑑賞・ふりかえり
活動場所（机の上、床）の清掃
道具の返却

写真立て [イーゼル] 作り ひとくちMEMO

長い枝を1本、中ぐらいの長さの枝を2本、
少し短い枝を3本用意すると作りやすい。

5 準備物

【青年の家】 のこぎり、ハサミ、グルーガン

【団体】 麻ひも、輪ゴム、軍手 等

※木の実に絵を描いたり、飾りつけたりする場合：マジック・ポスカ、グルーガンの芯（ボンド）